



KONICA MINOLTA

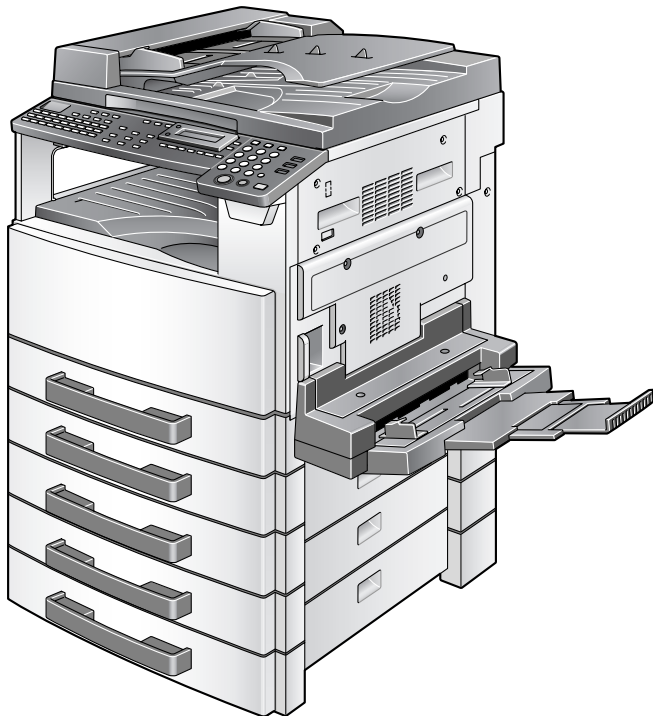
The essentials of imaging

# **bizhub** 162/162f

## GDIプリンタドライバ

---

ユーザーズガイド



本書に、乱丁、落丁などがありましたら、サービス実施店  
もしくは、最寄の販売店にご連絡ください。新しいものと  
お取替えいたします。

- ディスクパッケージの包装を開封される前に、必ず下記の「ソフトウェア使用許諾契約書」をお読み下さい。本契約にご同意いただいた場合のみ、本製品をご使用いただくことができます。

## ソフトウェア使用許諾契約

コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社（以下「弊社」といいます）は、本契約とともにご提供する上記のプログラム製品（以下「本ソフトウェア」といいます）を使用する権利を下記条項に基づきお客様に許諾します。本契約で許諾される以外は、お客様は本ソフトウェアにおけるいかなる知的財産権をも得るものではありません。

### (1) 使用許諾

- ① お客様は、本ソフトウェアがデジタル複合機「bizhub 162/162f」（以下「弊社製品」といいます）を使用するためにのみ、本ソフトウェアを1台又は複数台のコンピュータにインストールし、実行することができます。
- ② お客様は、前項のほか、バックアップの目的に限って、本ソフトウェアを1部のみ複製することができます。

### (2) 著作権

本ソフトウェアは、著作権および国際条約により保護されています。本ソフトウェアの著作権は、本ソフトウェアに記載された法人又は個人に帰属しています。

### (3) 譲渡

お客様が本ソフトウェアの譲渡を希望する場合は、お客様は、改変されていない完全な本ソフトウェア及び本契約書を含む付属の文書を引き渡すこと、譲渡後、本ソフトウェアの複製物を直ちに破棄し、一切の複製物を所持しないこと、かつ譲渡人が本契約の条項に同意することを条件として、本契約に基づくお客様の権利を譲渡することができます。本ソフトウェアがバージョンアップされている場合は、バージョンアップ版及び以前のバージョンの一切を併せて譲渡しなければなりません。この譲渡によって、お客様への使用許諾は終了し、譲渡人は、本契約の受諾に基づき本ソフトウェアの使用許諾を得るものとします。

### (4) 禁止条項

- ① お客様は、本契約及び法律で許されている場合を除いて、本ソフトウェアを複製又は改変することはできません。
- ② お客様は、弊社の書面による事前の承諾なく、第三者によるダウンロード等の用に供するために本ソフトウェアをネットワーク上に掲示することはできません。

## **(5) 保証及び責任**

- ① 弊社は弊社製品の購入日より 90 日間、本ソフトウェアの記録媒体及び付属の取扱説明書等文書に瑕疵がないことを保証いたします。但し、本ソフトウェアのプログラム自体については現状通りとし、機能上、性能上の保証はいたしません。
- ② 本ソフトウェアの欠損が、お客様の故意、過失、誤用またはその他の異常な条件下での使用により生じた場合には、弊社は、保証の責任を負いません。
- ③ お客様による本ソフトウェアの操作または使用不能から生ずる損害（事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失又はその他の金銭的損害を含むがこれらに限定されない）に対しては、弊社は一切その責任を負わないものとします。たとえ弊社がかかる損害の可能性について知らされていた場合でも同様です。

## **(6) 契約の終了**

- ① お客様は、本ソフトウェア及び本ソフトウェアの複製物を全て破棄することにより、本契約を終了させることができます。
- ② お客様が本契約に違反した場合、弊社はこの使用許諾契約を解除することができます。その場合、お客様は、本ソフトウェア及び本ソフトウェアの複製物を全て破棄することに同意するものとします。

本製品の仕様は、改良のため、予告なしに変更することがあります。

# 目次

<b>1</b>	<b>はじめに</b>	
1.1	商標について .....	1-1
<b>2</b>	<b>ご使用の前に</b>	
2.1	<b>動作環境</b> .....	2-1
	必要なシステム .....	2-1
	推奨動作環境 .....	2-1
<b>3</b>	<b>コンピュータとの接続</b>	
3.1	<b>接続方法</b> .....	3-1
	パラレルポートへの接続 .....	3-1
	USB ポートへの接続 .....	3-1
	ネットワークへの接続 .....	3-1
3.2	<b>パラレルポートへの接続</b> .....	3-2
3.3	<b>USB ポートへの接続</b> .....	3-3
<b>4</b>	<b>プリンタドライバのインストール</b>	
4.1	<b>ドライバインストールの流れ</b> .....	4-2
	プラグアンドプレイによるインストール .....	4-2
	プリンタの追加ウィザードによるインストール .....	4-2
4.2	<b>プラグアンドプレイを使ってプリンタドライバを インストールする</b> .....	4-3
	Windows XP/Server 2003 でプラグアンドプレイを使って TWAIN ドライバ/ プリンタドライバをインストールする .....	4-4
	Windows 2000 でプラグアンドプレイを使って TWAIN ドライバ/ プリンタドライバをインストールする .....	4-5
	Windows Me でプラグアンドプレイを使って TWAIN ドライバ/ プリンタドライバをインストールする .....	4-6
	Windows 98 SE でプラグアンドプレイを使って TWAIN ドライバ/ プリンタドライバをインストールする .....	4-7
	プラグアンドプレイを使ってプリンタドライバを 再インストールする .....	4-8

<b>4.3</b>	<b>プリンタの追加ウィザードを使ってプリンタドライバをインストールする</b> .....	<b>4-10</b>
	プリンタの追加ウィザードを使って Windows XP/Server 2003 にプリンタドライバをインストールする .....	4-10
	プリンタの追加ウィザードを使って Windows 2000/NT 4.0 にプリンタドライバをインストールする .....	4-12
	プリンタの追加ウィザードを使って Windows Me/98 SE/98 にプリンタドライバをインストールする .....	4-14
	プリンタの追加ウィザードを使ってプリンタドライバを再インストールする .....	4-15

## 5 プリンタドライバの設定

<b>5.1</b>	<b>プリンタドライバのプロパティの表示と全体的な設定</b> .....	<b>5-1</b>
	Windows XP/Server 2003 での設定画面の表示 .....	5-1
	Windows 2000/NT 4.0/Me/98 SE/98 での設定画面の表示 .....	5-3
<b>5.2</b>	<b>共通操作</b> .....	<b>5-5</b>
	OK .....	5-5
	キャンセル .....	5-5
	適用 .....	5-5
	ヘルプ .....	5-5
	設定の登録 .....	5-6
	ページレイアウト / プリンタの構成 .....	5-6
<b>5.3</b>	<b>「設定」タブ</b> .....	<b>5-7</b>
<b>5.3.1</b>	<b>ページレイアウト</b> .....	<b>5-7</b>
	ページレイアウトのリスト .....	5-7
	ページ枠の印刷 .....	5-8
	ページレイアウトの詳細 .....	5-8
<b>5.3.2</b>	<b>ウォーターマーク</b> .....	<b>5-9</b>
	ウォーターマークのリスト .....	5-9
	最初のページのみ印刷 .....	5-9
	ウォーターマーク編集 .....	5-9
	新規 .....	5-10
	削除 .....	5-10
	濃度 .....	5-10
	種類 .....	5-10
	フォント .....	5-10
	角度 .....	5-10
	位置 .....	5-11

5.3.3	給紙口 .....	5-11
	給紙トレイの詳細 .....	5-11
	表紙 .....	5-11
	印刷付き .....	5-11
	カバーページの給紙トレイ .....	5-11
	カバーページの用紙種類 .....	5-11
5.3.4	用紙の種類 .....	5-12
<b>5.4</b>	<b>「用紙」タブ .....</b>	<b>5-13</b>
5.4.1	用紙サイズ .....	5-13
	カスタムサイズの設定 .....	5-13
	名称 .....	5-14
	新規 .....	5-14
	編集 .....	5-14
	削除 .....	5-14
	名前 .....	5-14
	サイズ .....	5-14
	単位 .....	5-14
5.4.2	出力用紙サイズ .....	5-15
	出力用紙サイズにあわす .....	5-15
	出力用紙サイズのリスト .....	5-15
	拡大／縮小 .....	5-15
5.4.3	部数 .....	5-15
5.4.4	印刷順 .....	5-16
5.4.5	印刷方向 .....	5-16
<b>5.5</b>	<b>「画質」タブ .....</b>	<b>5-17</b>
5.5.1	解像度 .....	5-17
5.5.2	調整 .....	5-17
	コントラスト .....	5-17
	明るさ .....	5-17
<b>5.6</b>	<b>「オプション」タブ .....</b>	<b>5-18</b>
5.6.1	オプション .....	5-18
5.6.2	バージョン情報 .....	5-18

## 6 本体のパネル操作

6.1	プリンタ操作 .....	6-1
	操作パネル部について .....	6-2
	[プリンタ] ランプ .....	6-4
	プリント動作の開始 .....	6-4
	プリントジョブのキャンセル .....	6-5
	シングル手差しトレイを使用する場合 .....	6-7
	プレヒートモード .....	6-8

## 7 トラブルシューティング

7.1	エラーメッセージの確認 .....	7-1
7.2	おもなエラー表示 .....	7-2
7.3	エラー発生時のプリントデータ .....	7-3
	「マシントラブル」エラーの場合 .....	7-3
	一時的なエラー .....	7-3

## 8 おもな仕様



# 1 はじめに

本書は、コピー機を GDI プリンタとしてご使用いただくために必要な情報を掲載しています。

必ずご使用になる前にお読みください。

コピー機本体の使いかたと安全に関する注意事項については、コピー機付属のユーザーズガイドを参照してください。

製品に同梱されているユーザーズガイドおよび CD-ROM は、大切に保管してください。



## ご注意)

本書の一部または全部を無断転載することは禁止されています。

本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。

許可なく複製・改変などをおこなうことはできません。

本書の本文中で使用している画面は、実際の画面と異なる場合があります。

## 1.1 商標について

KONICA MINOLTA、KONICA MINOLTA ロゴは、コニカミノルタホールディングス株式会社の登録商標または商標です。

Microsoft とそのロゴ、および Windows、Windows NT は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

その他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

Copyright © 2005 KONICA MINOLTA BUSINESS TECHNOLOGIES, INC. All rights reserved.



## 2 ご使用の前に

### 2.1 動作環境

#### 必要なシステム

プリンタドライバを使用するのに必要な動作環境は、以下のとおりです。

- Intel Pentium 200 MHz
- Windows Server 2003 / Windows XP (SP2 以降) / Windows 2000 (SP4 以降) / Windows NT Workstation Version 4.0 (SP6a 以降) / Windows Me / Windows 98 SE / Windows 98
- 128 MB RAM (Windows XP / Server 2003)、64 MB RAM (Windows 2000/NT 4.0/Me/98 SE/98)
- IEEE 1284 準拠パラレルポート (ECP / ニブル / 互換)、または USB Revision 1.1 準拠 USB ポート
- CD-ROM ドライブ



#### ご注意)

*Windows 95 には、対応していません。*

#### 推奨動作環境

- Pentium 4/1.6 GHz
- 256 MB RAM



## 3 コンピュータとの接続

### 3.1 接続方法

以下のいずれかの接続方法で、本体をコンピュータに接続してください。

#### パラレルポートへの接続

本体をコンピュータのパラレルポートに直接接続する場合は、この方法で接続してください。

「パラレルポートへの接続」(p. 3-2)を参照してください。

#### USB ポートへの接続

本体をコンピュータのUSBポートに直接接続する場合は、この方法で接続してください。「USBポートへの接続」(p. 3-3)を参照してください。

#### ネットワークへの接続

ネットワーク印刷を行う場合は、オプションのネットワークカード (NC-502) を装着する必要があります。本体をネットワークに接続する方法については、ネットワークカード (NC-502) のユーザーズガイドを参照してください。

## 3.2 パラレルポートへの接続

パラレルケーブルで、本体のパラレルポートとコンピュータのパラレルポートを接続します。

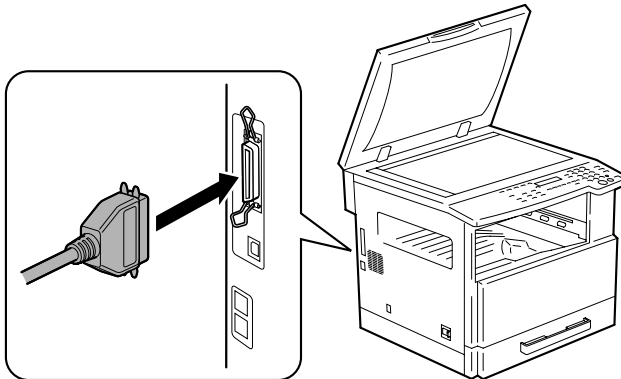


**重要！)**

パラレルケーブルは、必ずシールドされたケーブルを使用してください。そうでない場合は、電波障害を引き起こすことがあります。

パラレルポートは、IEEE1284 Type B に対応しています。

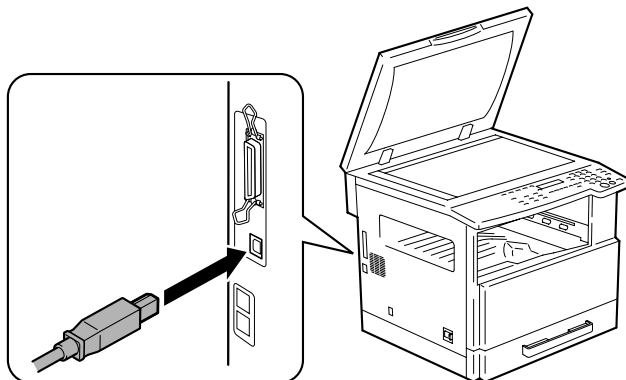
- 1 本体とコンピュータの電源をオフにします。
- 2 パラレルケーブルの一方の端を、コンピュータのパラレルポート（プリンタポート）に接続します。
- 3 パラレルケーブルのもう一方の端を、本体側面のパラレルポートに接続します。クリップ2つでインターフェースケーブルコネクタを固定します。



これで本体のコンピュータへの接続が完了しました。

### 3.3 USBポートへの接続

USB ケーブル (Type B) で、本体の USB ポートとコンピュータの USB ポートを接続します。







## 4 プリンタドライバのインストール

本章では、プリンタドライバのインストール方法について説明します。プリンタドライバのインストール方法は、プラグアンドプレイを使用する方法と、プリンタの追加ウィザードを使用する方法があります。



### 重要！

USB ポート接続の場合は、プラグアンドプレイでインストールしてください。パラレルポート接続の場合は、プリンタの追加ウィザードでインストールしてください。

接続方法	対応 OS	プリンタドライバのインストール方法	以下の手順にしたがってください
USB ポート接続	Windows XP/Windows Server 2003/Windows 2000/Windows Me/Windows 98 SE	プラグアンドプレイでインストールしてください。	「プラグアンドプレイを使ってプリンタドライバをインストールする」(p. 4-3)
パラレルポート接続	Windows XP/Windows Server 2003/Windows 2000/Windows NT 4.0/Windows Me/Windows 98 SE/Windows 98	プリンタの追加ウィザードでインストールしてください。	「プリンタの追加ウィザードを使ってプリンタドライバをインストールする」(p. 4-10)

ネットワーク印刷の場合は、「プリンタの追加ウィザード」を使ってプリンタドライバをインストールしてください。インストール時には、プリンタポートとして「LPT1」を選択してください。

ネットワーク接続の設定方法について詳しくは、ネットワークカードのユーザーズガイドを参照してください。



### ご注意

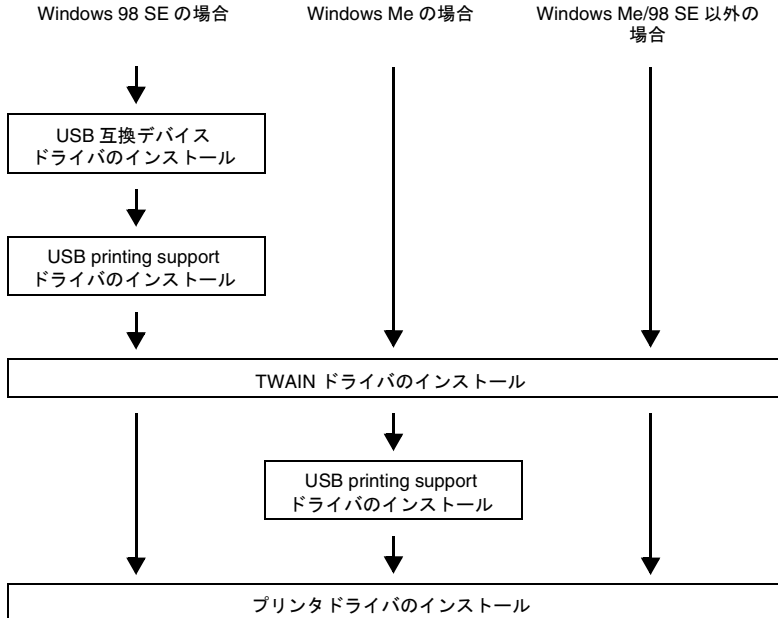
IPP 印刷（ネットワーク）を行うには、プリンタドライバのインストール時に IPP 印刷の設定を行う必要があります。IPP 印刷の設定方法について詳しくは、ネットワークカードのユーザーズガイドを参照してください。

## 4.1 ドライバインストールの流れ

以下の流れでドライバがインストールされます。

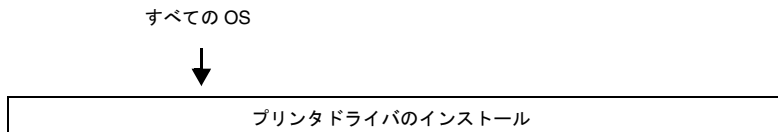
### プラグアンドプレイによるインストール

プラグアンドプレイによるインストールの場合、OS によってインストールの流れが異なります。



### プリンタの追加ウィザードによるインストール

プリンタの追加ウィザードによるインストールの場合、すべての OS でインストールの流れは同じです。



## 4.2 プラグアンドプレイを使ってプリンタドライバをインストールする

Windows NT 4.0/98 では、プラグアンドプレイを使ってインストールを行うことはできません。プリンタの追加ウィザードを使ってインストールする方法を参照してください。



### ご注意)

プラグアンドプレイを使ってインストールを行う場合、最初に TWAIN ドライバがインストールされ、TWAIN ドライバのインストール後、連続してプリンタドライバのインストールが始まります。当マニュアルでは、TWAIN ドライバとプリンタドライバを続けてインストールする手順を紹介しています。

## Windows XP/Server 2003 でプラグアンドプレイを使って TWAIN ドライバ/プリンタドライバをインストールする

- 1 Windows が起動しているときに、コンピュータの CD-ROM ドライブに CD-ROM を入れます。
- 2 本体の電源を入れます。
- 3 本体の起動が終わってコピー受け付け可能な状態になったら、USB ケーブルで、本体とコンピュータを接続します。  
「新しいハードウェアの検出ウィザード」ダイアログが表示されます。最初に TWAIN ドライバのインストールを行います。



### ご注意)

*Windows XP (SP2) をお使いの場合は、いいえ、今回は接続しません*を選択し、[次へ] をクリックします。

- 4 一覧または特定の場所からインストールする（詳細）を選択し、[次へ] をクリックします。
- 5 次の場所で最適なドライバを検索するから次の場所を含めるを選択し、[参照] をクリックします。
- 6 CD-ROM 内の「Driver¥Japanese¥2k\_XP」を表示し、[OK] をクリックします。
- 7 [次へ] をクリックします。
- 8 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」ダイアログが表示されます。
  - [完了] をクリックします。これで TWAIN ドライバのインストールが完了します。
- 9 もう一度「新しいハードウェアの検出ウィザード」ダイアログが表示されます。プリンタドライバのインストールを行います。
  - 手順 4～8 を繰り返し、プリンタドライバをインストールします。

## Windows 2000 でプラグアンドプレイを使って TWAIN ドライバ/プリンタドライバをインストールする

- 1 Windows が起動しているときに、コンピュータの CD-ROM ドライブに CD-ROM を入れます。
- 2 本体の電源を入れます。
- 3 本体の起動が終わってコピー受け付け可能な状態になったら、USB ケーブルで、本体とコンピュータを接続します。  
「新しいハードウェアの検出ウィザード」ダイアログが表示されます。最初に TWAIN ドライバのインストールを行います。[次へ] をクリックします。
- 4 「ハードウェア デバイス ドライバのインストール」ダイアログでデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）を選択し、[次へ] をクリックします。  
「ドライバ ファイルの特定」ダイアログが表示されます。
- 5 場所を指定を選択し、[次へ] をクリックします。
- 6 表示されたダイアログで [参照...] をクリックし、CD-ROM 内の「Driver¥Japanese¥2k\_XP」を表示し、[開く] をクリックします。
- 7 [OK] をクリックし、「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」ダイアログが表示されるまで画面の指示にしたがって操作してください。
  - [完了] をクリックします。これで TWAIN ドライバのインストールが完了します。
- 8 もう一度「新しいハードウェアの検出ウィザード」ダイアログが表示されます。プリンタドライバのインストールを行います。
  - 手順 4～7 を繰り返し、プリンタドライバをインストールします。

## Windows Me でプラグアンドプレイを使って TWAIN ドライバ/ プリンタドライバをインストールする

- 1 Windows が起動しているときに、コンピュータの CD-ROM ドライブに CD-ROM を入れます。
- 2 本体の電源を入れます。
- 3 本体の起動が終わってコピー受け付け可能な状態になったら、USB ケーブルで、本体とコンピュータを接続します。  
「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログが表示されます。最初に TWAIN ドライバのインストールを行います。
- 4 ドライバの場所を指定する（詳しい知識のある方向け）を選択し、[次へ] をクリックします。
- 5 検索場所の指定を選択し、[参照 ...] をクリックします。
- 6 CD-ROM 内の「Driver¥Japanese¥Win9x」を表示し、[OK] をクリックします。
- 7 [次へ] をクリックし、[完了] ボタンが表示されるまで画面の指示にしたがって操作してください。
  - [完了] をクリックします。これで TWAIN ドライバのインストールが完了します。
- 8 もう一度「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログが表示されます。USB printing support ドライバのインストールを行います。
  - 手順 4～7 を繰り返し、USB printing support ドライバをインストールします。
- 9 もう一度「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログが表示されます。プリンタドライバのインストールを行います。
  - 手順 4～7 を繰り返し、プリンタドライバをインストールします。

## Windows 98 SE でプラグアンドプレイ使って TWAIN ドライバ/プリンタドライバをインストールする

- 1 Windows が起動しているときに、コンピュータの CD-ROM ドライブに CD-ROM を入れます。
- 2 本体の電源を入れます。
- 3 本体の起動が終わってコピー受け付け可能な状態になったら、USB ケーブルで、本体とコンピュータを接続します。  
「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログが表示されます。最初に USB 互換デバイス ドライバのインストールを行います。
- 4 [次へ] をクリックします。
- 5 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する (推奨) を選択し、[次へ] をクリックします。
- 6 検索場所の指定を選択し、[参照...] をクリックします。
- 7 CD-ROM 内の「Driver¥Japanese¥Win9x」を表示し、[OK] をクリックします。
- 8 更新されたドライバ (推奨) を選択し、[次へ] をクリックします。
- 9 [次へ] をクリックし、[完了] ボタンが表示されるまで画面の指示にしたがって操作してください。
  - [完了] をクリックします。これで USB 互換デバイスドライバのインストールが完了します。
- 10 もう一度「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログが表示されます。USB printing support ドライバのインストールを行います。
- 11 [次へ] をクリックします。
- 12 使用中のデバイスに適切なドライバを検索する (推奨) を選択し、[次へ] をクリックします。
- 13 検索場所の指定を選択し、[参照...] をクリックします。
- 14 CD-ROM 内の「Driver¥Japanese¥Win9x」を表示し、[OK] をクリックします。

- 15 [次へ] をクリックし、[完了] ボタンが表示されるまで画面の指示にしたがって操作してください。
- [完了] をクリックします。これで USB printing support ドライバのインストールが完了します。
- 16 もう一度「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログが表示されます。TWAIN ドライバのインストールを行います。
- 手順 11 ~ 15 を繰り返し、TWAIN ドライバをインストールします。
- 17 もう一度「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログが表示されます。プリンタドライバのインストールを行います。
- 手順 11 ~ 15 を繰り返し、プリンタドライバをインストールします。

### プラグアンドプレイを使ってプリンタドライバを再インストールする

プラグアンドプレイを使ってプリンタドライバを再インストールする場合、CD-ROM を取り出し、本体とコンピュータを接続していない状態で、以下のように再インストールします。

- 1 プリンタのダイアログを表示します。
  - Windows XP/Server 2003 をお使いの場合は、[スタート] ボタンをクリックして、「プリンタと FAX」を選択します。
  - Windows 2000/Me/98 SE をお使いの場合は、[スタート] ボタンをクリックして、「設定」 - 「プリンタ」を選択します。
- 2 該当のプリンタを削除します。
  - Windows XP/Server 2003/2000 をお使いの場合は、手順 3 へ進みます。
  - Windows Me/98 SE をお使いの場合は、手順 4 へ進みます。
- 3 [ファイル] メニューから [サーバーのプロパティ] を選択します。「ドライバ」タブを表示し、該当のプリンタを削除して [OK] をクリックします。
- 4 コンピュータを再起動します。
- 5 本体とコンピュータを USB ケーブルで接続します。

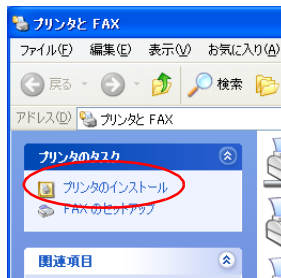


- 6 画面にしたがい、プリンタドライバを再インストールします。
- CD-ROM はディレクトリを指定する画面で挿入し、インストールを続けます。
  - Windows 98 SE をお使いの場合、Insert Disk 画面では [OK] をクリックし、インストールを続けます。
  - Windows 2000 をお使いの場合、そのままインストールが始まります。

### 4.3 プリンタの追加ウィザードを使ってプリンタドライバをインストールする

#### プリンタの追加ウィザードを使って Windows XP/Server 2003 にプリンタドライバをインストールする

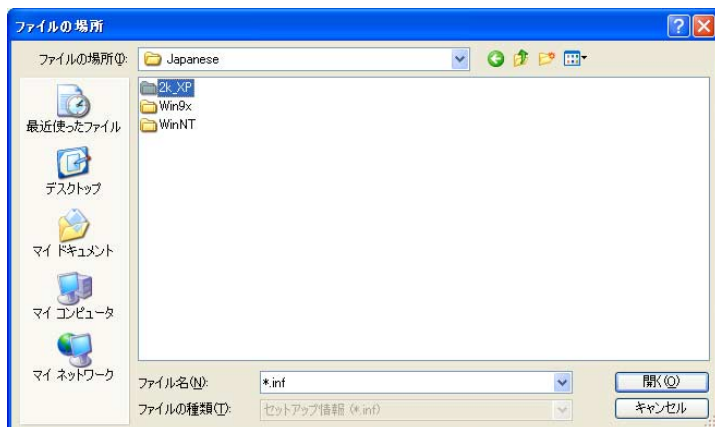
- 1 Windows が起動しているときに、CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブに入れます。
- 2 Windows の [スタート] ボタンをクリックして、「プリンタと FAX」をクリックします。
- 3 「プリンタのタスク」メニューから「プリンタのインストール」を選択します。



「プリンタの追加ウィザード」が起動します。

- 4 [次へ] をクリックします。
- 5 このコンピュータに接続されているローカルプリンタを選択し、[次へ] をクリックします。
- 6 次のポートを使用を選択し、「LPT1: (推奨プリンタポート)」を選択します。
- 7 [ディスク使用] をクリックします。

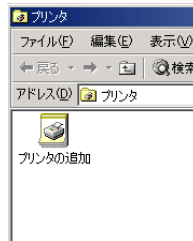
- 8 [参照] をクリックし、CD-ROM 内の「Driver¥Japanese¥2k\_XP」を選択し、[開く] をクリックします。



- 9 もう一度 [開く] をクリックし、[OK] をクリックします。
- 10 インストールするプリンタを選択し、[次へ] をクリックします。
- 11 お使いになる環境に合わせて選択しながら、[完了] ボタンが表示されるまで [次へ] をクリックします。
- [完了] をクリックします。

## プリンタの追加ウィザードを使って Windows 2000/NT 4.0 にプリンタドライバをインストールする

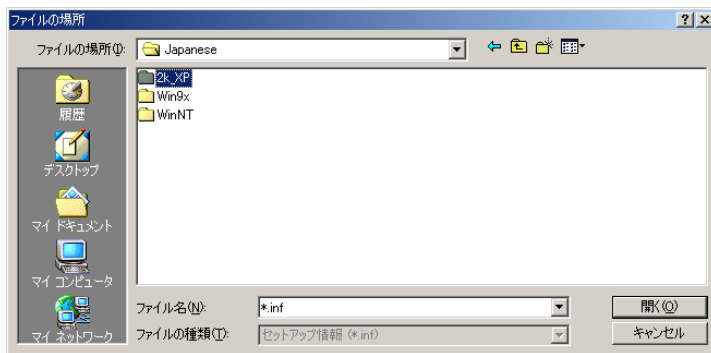
- 1 Windows が起動しているときに、CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブに入れます。
- 2 Windows の [スタート] ボタンをクリックし、「設定」－「プリンタ」を選択します。  
「プリンタ」ウィンドウが表示されます。
- 3 「プリンタの追加」アイコンをダブルクリックします。



「プリンタの追加ウィザード」が起動します。

- 4 プリンタの接続方法を選択し、[次へ] をクリックします。
  - Windows 2000 をお使いの場合は、[次へ] をクリックし、ローカルプリンタを選択します。
  - Windows NT 4.0 をお使いの場合は、このコンピュータを選択します。
- 5 ポートの選択で、「LPT1」を選択し、[次へ] をクリックします。
- 6 [ディスク使用] をクリックします。

- 7 [参照] をクリックし、CD-ROM 内のディレクトリを指定して [開く] をクリックします。
  - Windows 2000 をお使いの場合は、「Driver¥Japanese¥2k\_XP」を選択します。



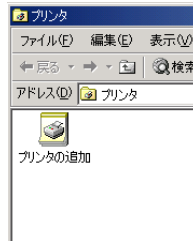
- Windows NT 4.0 をお使いの場合は、「Driver¥Japanese¥WinNT」を選択します。



- 8 もう一度 [開く] をクリックし、[OK] をクリックします。
- 9 インストールするプリンタを選択し、[次へ] をクリックします。
- 10 お使いになる環境に合わせて選択しながら、[完了] ボタンが表示されるまで [次へ] をクリックします。
  - [完了] をクリックします。

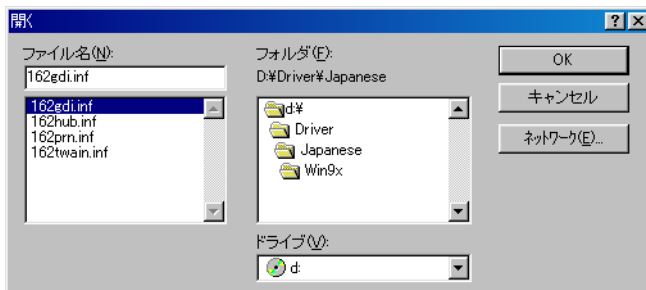
## プリンタの追加ウィザードを使って Windows Me/98 SE/98 にプリンタドライバをインストールする

- 1 Windows が起動しているときに、CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブに入れます。
- 2 Windows の [スタート] ボタンをクリックして、「設定」－「プリンタ」を選択します。  
プリンタウィンドウが表示されます。
- 3 「プリンタの追加」アイコンをダブルクリックします。



「プリンタの追加ウィザード」が起動します。

- 4 [次へ] をクリックします。
- 5 ローカルプリンタを選択し、[次へ] をクリックします。
- 6 [ディスク使用] をクリックします。
- 7 フォルダで CD-ROM 内の「Driver¥Japanese¥Win9x」を選択し、[OK] をクリックします。
- 8 [OK] をクリックします。



もう一度 [OK] をクリックします。

- 9 インストールするプリンタを選択し、[次へ] をクリックします。
- 10 ポートの選択で、「LPT1」を選択して [次へ] をクリックします。
- 11 [完了] をクリックします。

### プリンタの追加ウィザードを使ってプリンタドライバを再インストールする

- 1 プリンタのダイアログを表示します。
  - Windows XP/Server 2003 をお使いの場合は、[スタート] ボタンをクリックして、「プリンタと FAX」を選択します。
  - Windows 2000/NT 4.0/Me/98 SE/98 をお使いの場合は、[スタート] ボタンをクリックして、「設定」－「プリンタ」を選択します。
- 2 該当のプリンタを削除します。
  - Windows XP/Server 2003/2000 をお使いの場合は、手順 3 へ進みます。
  - Windows Me/98 SE をお使いの場合は、手順 4 へ進みます。
- 3 [ファイル] メニューから [サーバーのプロパティ] を選択します。「ドライバ」タブを表示し、該当のプリンタを削除して [OK] をクリックします。
- 4 コンピュータを再起動します。
- 5 プリンタドライバを再インストールします。





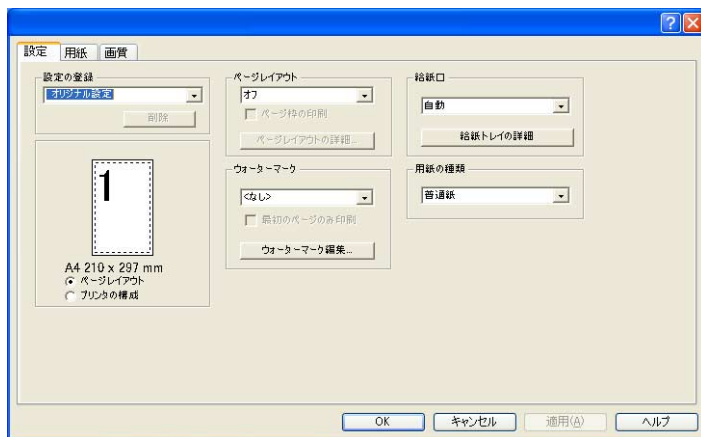
## 5 プリンタドライバの設定

Windows のプリンタウィンドウからプリンタを選択し、プリンタドライバの設定ダイアログを表示させます。この設定ダイアログで行った設定は、すべてのアプリケーションで本体を使用する際に適用されます。

### 5.1 プリンタドライバのプロパティの表示と全体的な設定

#### Windows XP/Server 2003 での設定画面の表示

- 1 Windows の [スタート] ボタンをクリックして、「プリンタと FAX」をクリックします。
- 2 「プリンタと FAX」 ウィンドウで「KONICA MINOLTA 162 J」または「KONICA MINOLTA 162f J」アイコンを選択します。
- 3 プリンタドライバ設定画面を表示するには、「ファイル」メニューから「印刷設定」を選択します。

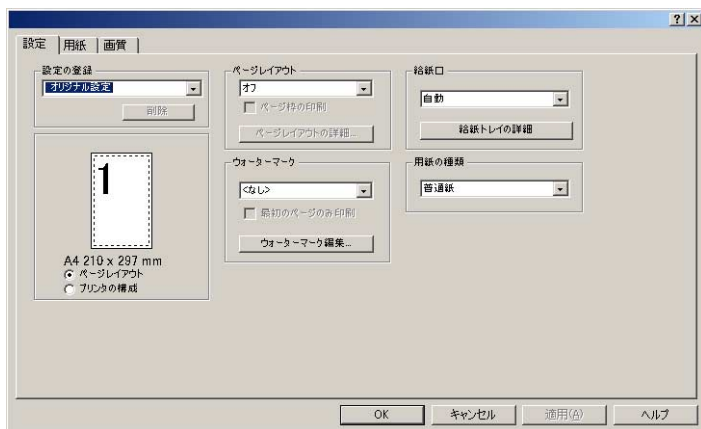


- 「オプション」タブを表示するときは、「ファイル」メニューから「プロパティ」を選択します。

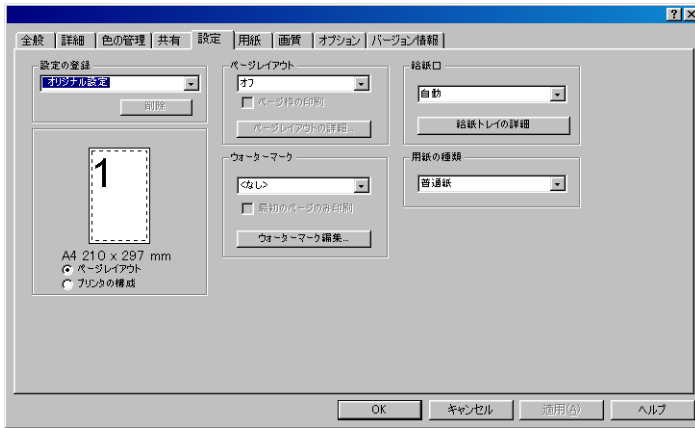


### Windows 2000/NT 4.0/Me/98 SE/98 での設定画面の表示

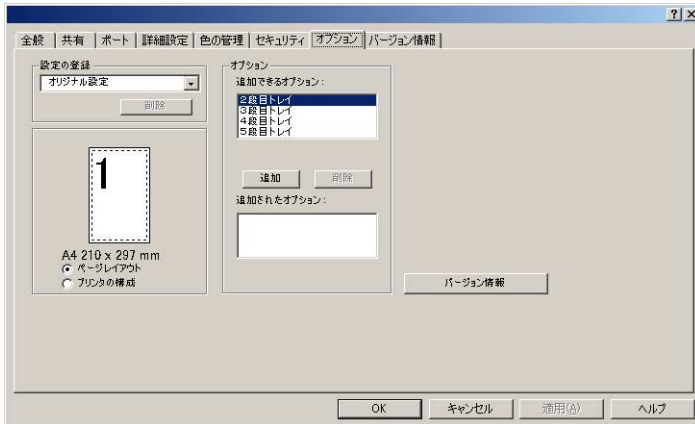
- 1 Windows の [スタート] ボタンをクリックし、「設定」 - 「プリンタ」を選択します。
- 2 「KONICA MINOLTA 162 J」または「KONICA MINOLTA 162f J」アイコンを選択します。
- 3 以下の操作で、プリンタドライバ設定画面を表示します。
  - Windows 2000 の場合：「ファイル」メニューから「印刷設定」を選択します。
  - Windows NT 4.0 の場合：「ファイル」メニューから「ドキュメントの既定値」を選択します。
  - Windows Me/98 SE/98 の場合：「ファイル」メニューから「プロパティ」を選択します。以下のようなプリンタドライバの設定ダイアログが表示されます。  
(Windows 2000/NT 4.0)



(Windows Me/98 SE/98)



- Windows 2000、Windows NT 4.0 で「オプション」タブを表示するときは、「ファイル」メニューから「プロパティ」を選択します。

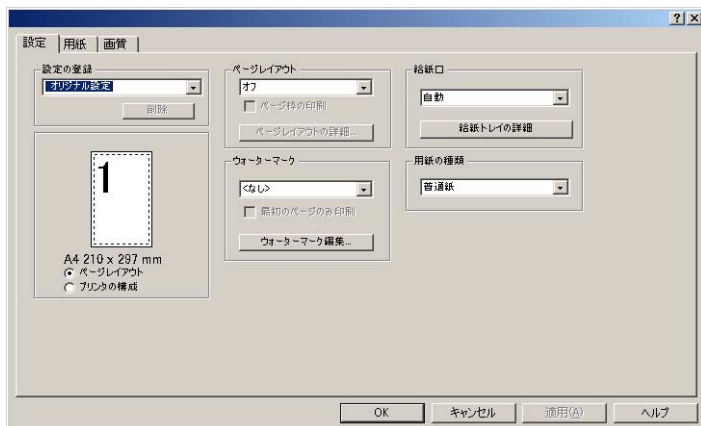


### ご注意)

4 つのタブ（「設定」「用紙」「画質」「オプション」）を使用して、プリンタドライバの設定を行います。「バージョン情報」タブでは、プリンタドライバのバージョンを確認できます。

## 5.2 共通操作

ここでは、ダイアログで共通のボタンや、4つのタブ（「設定」「用紙」「画質」「オプション」）の全画面に共通の設定について説明します。実際に表示されるボタンは、OSによって異なる場合があります。



### OK

このボタンをクリックすると、ダイアログを閉じて、変更した設定内容を有効にします。

### キャンセル

このボタンをクリックすると、変更した設定内容を無効（キャンセル）にしてダイアログを閉じます。

### 適用

このボタンをクリックすると、ダイアログを閉じずに、変更した設定内容を有効にします。

### ヘルプ

このボタンをクリックすると、表示されている画面の各項目についてのヘルプが表示されます。

## 設定の登録

ここでは、現在の各タブの設定を登録し、後でもう一度その設定を使用したいときにその設定を呼び出すことができます。現在の設定を保存するときは「登録」ボタンをクリックします。

その後リストから設定を選択して、その設定を呼び出すことができます。

リストから「オリジナル設定」を選択すると、そのタブの全設定が初期設定値に戻ります。

リストから設定を選択すると、ボタン名が「削除」になります。「削除」ボタンをクリックすると、現在選択（反転表示）されている設定が削除されます。

## ページレイアウト/プリンタの構成

ページレイアウトを選択すると、プリンタドライバの現在の設定でのページレイアウトのサンプルが表示されます。設定を変更すると、ページレイアウトの図も変わります。

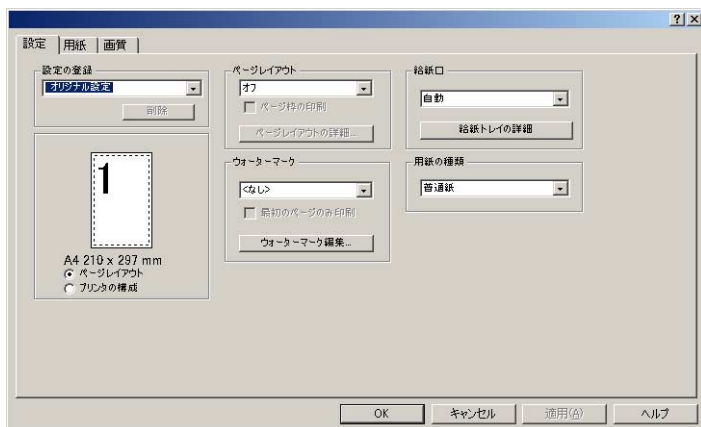


**プリンタの構成**を選択すると、現在本体に装着されている給紙トレイなどのオプションを含むプリンタ構成の図が表示されます。装着されているオプションが表示され、「設定」タブの給紙口で選択されている給紙トレイが水色で表示されます。



## 5.3 「設定」タブ

「設定」タブでは、ページレイアウト、ウォーターマーク、給紙口、用紙の種類の設定を行うことができます。



### 5.3.1 ページレイアウト

このグループボックスでは、1枚の用紙に何ページ分印刷するかの設定を行います。



#### ご注意)

以下のいずれかの状態では、ページレイアウトグループボックスの設定はできません。

「用紙」タブの出力用紙サイズにあわすボックスがチェックされているとき

「用紙」タブの拡大／縮小の設定が「100 %」以外になっているとき

#### ページレイアウトのリスト

ドロップダウンボタンをクリックし、1枚の用紙に印刷するページ数を選択します。

例えば「2 up」を選択すると、1枚の用紙に2ページ分が印刷されます。「オフ」を選択すると、1枚の用紙に1ページ分が印刷されます。

## ページ枠の印刷

この項目をチェックすると、1枚の用紙に複数ページ印刷する場合に各ページの周りに境界線が印刷されます。

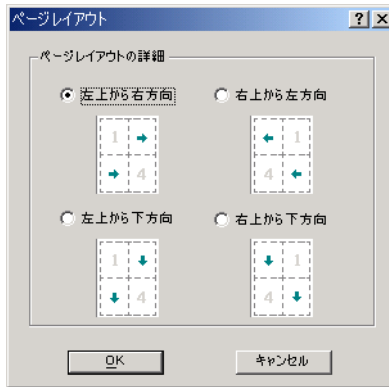


### ご注意)

ページレイアウトボックスで「オフ」が選択されている場合は、この項目は設定できません。

## ページレイアウトの詳細

このボタンをクリックすると、以下のダイアログが表示されます。



1枚の用紙に複数ページを印刷する場合に、ページをどのような方向、順番で印刷するかをクリックして選択してください。



### ご注意)

ページレイアウトボックスで「オフ」が選択されている場合は、このボタンは使用できません。



### 5.3.2 ウォーターマーク

このグループボックスでは、ウォーターマークの文字列（「秘密」「ドラフト」など）を選択し、それらを全ページに印刷するか最初のページだけに印刷するかを指定できます。

#### ウォーターマークのリスト

ウォーターマークのドロップダウンボタンをクリックし、リストからウォーターマークの文字列を選択します。

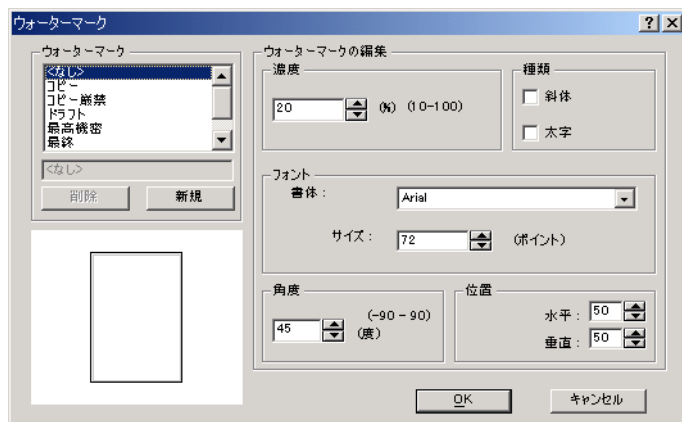
#### 最初のページのみ印刷

最初のページにのみウォーターマークを印刷したいときに、この項目をチェックします。この項目をチェックしていないときは、ウォーターマークは全ページに印刷されます。

ウォーターマークリストで「<なし>」が選択されているときは、「最初のページのみ印刷」チェックボックスは使用できません。

#### ウォーターマーク編集

このボタンをクリックすると、「ウォーターマーク」ダイアログが表示されます。



- 1 ウォーターマークを編集するときは、ウォーターマークのリストから使用したいウォーターマーク名をクリックします。
- 2 変更したい項目の値を設定します。

## 新規

- 1 新たにウォーターマークの文字列を追加作成したい場合は、[新規] ボタンをクリックします。
- 2 使用したいウォーターマークの文字列をボックスに入力します。



### ご注意)

ウォーターマークの文字列は 20 文字までです。

また、ウォーターマークは 31 種類まで登録できます (<なし>を含む)。

## 削除

リスト内で選択されているウォーターマークを削除するときは、[削除] ボタンをクリックします。

## 濃度

ウォーターマークの文字の濃度を、10% ~ 100% の範囲で指定します。

## 種類

太字と斜体のチェックボックスで、文字を太字や斜体にする (チェックする) かしない (チェックを外す) かを設定します。

## フォント

このグループボックスでは、ウォーターマークのフォントの種類とサイズ (ポイント) を指定します。

書体： ウォーターマークの文字のフォントを、お使いのコンピュータの OS に現在インストールされているフォントから指定できます。

サイズ： フォントのサイズを 8 ポイント ~ 200 ポイントで指定します。

## 角度

ウォーターマーク文字列の用紙に対する角度を指定します。設定範囲は -90° ~ +90° です。

マイナス (-) にすると文字が右回りに回転し、0 にすると用紙に対して文字が平行になり、プラス (+) にすると文字が左回りに回転します。

## 位置

ウォーターマークの文字を印刷する位置を指定します。水平位置と垂直位置の値で位置を指定します。

水平：0～100

垂直：0～100

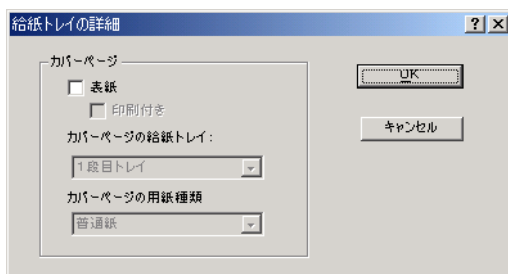
### 5.3.3 給紙口

ドロップダウンボタンをクリックし、本体のどの給紙トレイで用紙を給紙するかを選択します。

「自動」を選択すると、「用紙」タブの出力用紙サイズで指定されたサイズの用紙がセットされている給紙トレイが使用されます。

#### 給紙トレイの詳細

文書の最初のページとその他のページを別の給紙トレイから印刷する場合に、このボタンをクリックします。設定ダイアログが表示されます。



#### 表紙

最初のページを別の給紙トレイから印刷する場合は「表紙」をチェックします。

#### 印刷付き

この項目をチェックすると、表紙ページに印刷されます。

#### カバーページの給紙トレイ

チェックされた表紙を印刷する際の給紙トレイを選択します。

#### カバーページの用紙種類

チェックされた表紙を印刷する際の用紙種類を選択します。

### 5.3.4 用紙の種類

ドロップダウンボタンをクリックして、印刷する用紙の種類を選択します。



ご注意)

給紙口ボックスで「自動」が選択されている場合は、用紙の種類の設定を変更できません。2 段目トレイ～5 段目トレイ (オプション) も同様です。

## 5.4 「用紙」タブ

このタブでは、原稿や、印刷を行う用紙に関する設定を行います。また、印刷部数や印刷画像の方向も指定できます。



### 5.4.1 用紙サイズ

ドロップダウンリストでは、プリンタが対応しているすべての用紙サイズが表示されます。リストから原稿の用紙サイズをクリックして指定します。

#### カスタムサイズの設定

カスタムサイズの用紙サイズを指定するときは、[カスタムサイズの設定] ボタンをクリックし、使用したいサイズを設定します。設定したカスタムサイズは、用紙サイズリストに表示されます。



## 名称

現在設定されているカスタム用紙サイズの全リストです。編集したい用紙サイズの名称を選択します。カスタム用紙サイズは 32 種類まで設定できます。

## 新規

このボタンをクリックすると、カスタム用紙サイズを設定する項目が表示されます。

## 編集

このボタンをクリックすると、リストで現在選択されているカスタム用紙サイズの用紙サイズ設定を行うダイアログが表示されます。

## 削除

このボタンをクリックすると、リストで現在選択されているカスタム用紙サイズが削除されます。

## 名前

カスタム用紙サイズの名前を入力します。名前は 20 文字まで設定できます。

## サイズ

カスタム用紙サイズのサイズを設定します。

幅 : 90.0 mm ~ 297.0 mm (メトリック系単位)、または 3.54 インチ ~ 11.69 インチ (インチ単位)

長さ : 140.0 mm ~ 431.8 mm (メトリック系単位)、または 5.51 インチ ~ 17.00 インチ (インチ単位)

## 単位

サイズの単位を、メトリック系 (0.1 mm) またはインチ系 (0.01 inch) から選択します。

## 5.4.2 出力用紙サイズ

このグループボックスでは、印刷に使用したい用紙サイズを指定します。また、用紙に印刷する画像のサイズに関する設定も行うことができます。



### ご注意)

「設定」タブのページレイアウトが「オフ」以外に設定されているときは、**出力用紙サイズグループボックスの設定はできません。**

### 出力用紙サイズにあわす

この項目をチェックすると、印刷画像のサイズが、**出力用紙サイズ**リストで選択された用紙のサイズに自動的に合わせられます。



### ご注意)

**拡大／縮小の設定が100 %以外になっているときは、出力用紙サイズにあわすチェックボックスは使用できません。**

### 出力用紙サイズのリスト

**用紙サイズ**で指定したサイズと異なるサイズの用紙を指定する場合は、ドロップダウンボタンをクリックし、リストから用紙サイズを選択します。

### 拡大／縮小

印刷画像の拡大／縮小を行う倍率を指定します。

35 % ~ 400 % の範囲の値を入力するか、クリックして設定します。



### ご注意)

**出力用紙サイズにあわすボックスがチェックされているときは、拡大／縮小の設定はできません。**

## 5.4.3 部数

印刷する部数を指定します。

1 ~ 99 の範囲の値を入力するか、クリックして設定します。

#### 5.4.4 印刷順

同じ文書を複数の部数印刷するときに、文書全体を1部ずつ印刷するか、各ページをまとめて全部数分印刷するかを指定します。

ページ単位を選択すると、各ページが全部数分まとめて印刷されます。例えば部数を「5」にしてこの設定を部単位にすると、文書の1ページ目が5部印刷され、次に2ページ目が5部印刷され、5ページ目まで印刷されます。

部単位を選択すると、文書全体が1部ずつまとめて印刷されます。例えば部数を「5」にしてこの設定をページ単位にすると、文書の最初のページから最後のページまでが5回印刷されます。



##### ご注意)

使用するアプリケーションによっては、印刷順の設定が反映されない場合があります。

部数ボックスが「1」に設定されているときは、印刷順の設定はできません。

プリンタドライバで印刷順が部単位に設定されている場合は、アプリケーション側の印刷順の機能は使用しないようにしてください。

#### 5.4.5 印刷方向

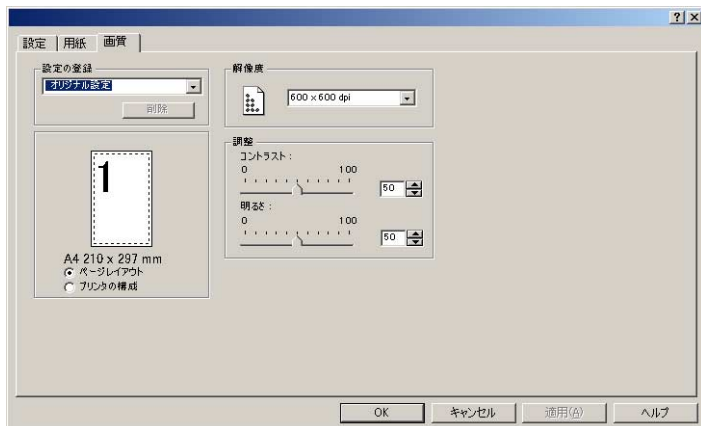
文書が印刷される方向を、縦にするか横にするか指定します。

回転チェックボックスをチェックすると、印刷画像が用紙方向に対して180°回転します。



## 5.5 「画質」タブ

このタブでは、印刷品質の設定を行います。



### 5.5.1 解像度

ドロップダウンリストをクリックして、印刷解像度を「600 × 600 dpi」または「300 × 300 dpi」から選択します。



#### ご注意)

「600 × 600 dpi」の設定の方が印刷品質は高くなりますが、「300 × 300 dpi」に設定したときよりも印刷時間が長くなります。

### 5.5.2 調整

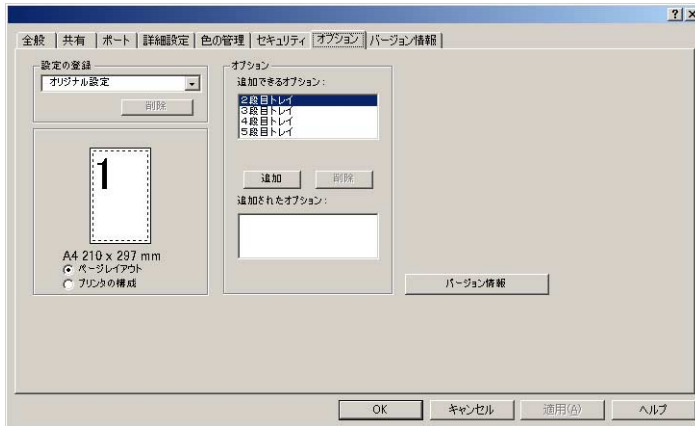
#### コントラスト

印刷画像のコントラストを調整します。0 ～ 100 の範囲の値を入力するか、クリックして設定します。

#### 明るさ

印刷画像の明るさを調整します。0 ～ 100 の範囲の値を入力するか、クリックして設定します。

## 5.6 「オプション」タブ



### 5.6.1 オプション

本体に装着されているオプションを指定します。

追加できるオプションリストに表示されているオプションを**追加されたオプション**リストに移動するときは、オプションを選択し、[追加] ボタンをクリックします。

**追加されたオプション**リストに表示されているオプションを削除する場合は、オプションを選択し、[削除] ボタンをクリックします。

### 5.6.2 バージョン情報

プリンタドライバのバージョン情報とコピーライト情報を表示するときに、[バージョン情報] ボタンをクリックします。または「バージョン情報」タブをクリックします。

## 6 本体のパネル操作

本章では、本体の操作パネルで行うことができるプリンタ操作について説明します。

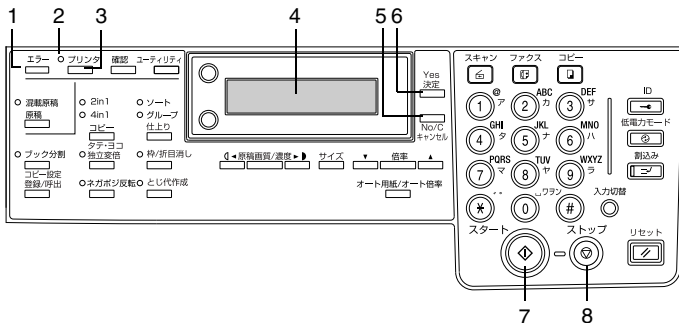
### 6.1 プリンタ操作

本体の初期モードはコピーモードです。通常、接続されたコンピュータでプリント操作を行うと、自動的にプリントが開始されます。

詳しくは、「プリント動作の開始」(p. 6-4)を参照してください。

「設定」タブの給紙ロリストで「手差しトレイ」を選択して印刷を行うときは、「シングル手差しトレイを使用する場合」(p. 6-7)を参照してください。

## 操作パネル部について



番号	名称	機能
1	[エラー] ランプ	<ul style="list-style-type: none"> <li>エラーや故障が起こったときに点灯します。</li> </ul>
2	[プリンタ] ランプ	<ul style="list-style-type: none"> <li>本体がプリントデータを受信しているときに点滅します。</li> <li>本体でプリントデータを印刷しているときに点灯します（同時にデータを受信中でも点灯します）。</li> <li>プリントデータが無いときに消灯します。</li> <li>「[プリンタ] ランプ」(p. 6-4) を参照してください。</li> </ul>
3	[プリンタ] キー	<ul style="list-style-type: none"> <li>本体がプリントデータを受信しているとき（[プリンタ] ランプが点灯します）にこのキーを押すと、プリントモード画面に切り替わります。</li> <li>プリントモード画面時にこのキーを押すと、プリントモードになる前のモードに戻ります。</li> <li>本体のメモリにプリントデータが無い場合は、[プリンタ] キーを押してもプリントモード画面には切り替わりません。</li> </ul>
4	ディスプレイ	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリントデータを受信しているとき、ディスプレイに「PC:PRN」と表示されます。</li> <li>また、本体がプリントデータを受信しているとき（[プリンタ] ランプが点灯します）に [プリンタ] キーを押すと、現在のプリントジョブの給紙トレイと用紙サイズの設定も表示されます。</li> </ul>

番号	名称	機能
5	[No/C キャンセル] キー	• プリントジョブのキャンセル時に表示される確認メッセージに「No」を選択したい場合にこのキーを押します。
6	[Yes 決定] キー	• プリントジョブのキャンセル時に表示される確認メッセージに「Yes」を選択したい場合に、このキーを押します。
7	[スタート] ランプ	• プリントデータを受信しているときにオレンジ色に点灯します。
8	[ストップ] キー	• プリントデータを受信しているときに現在のプリントジョブをキャンセルしたい場合に、[プリンタ] キーを押してプリントモード画面を表示させ、このキーを押します。「プリントジョブのキャンセル」(p. 6-5)を参照してください。

**ご注意)**

[ファクス] キー、ファクス機能キーは本体が 162f のときのみ使用できません。

[スキャン] キーは、162f にオプションのネットワークカード (NC-502) とスキャナユニット (SU-502) が装着されているときのみ使用できます。

## 【プリンタ】ランプ

【プリンタ】ランプは、PC プリントの現在の状況を示します。



【プリンタ】ランプ	プリントの状況
点滅	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本体がプリントデータを受信中です。他のモード時にも点滅します。</li> <li>● 本体でエラーが発生しています。</li> </ul>
点灯	<ul style="list-style-type: none"> <li>● プリントデータをプリント中です。プリント中にデータを受信しているときも、ランプは点滅せず、点灯したままになります。</li> </ul>
消灯	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本体のメモリにプリントデータはありません。</li> </ul>

## プリント動作の開始

通常、接続されたコンピュータでプリント操作を行うと、プリントが開始されます。

- 通常、接続されたコンピュータでプリント操作を行うと、自動的にプリントが開始されます。
- 接続されたコンピュータでプリント操作を行ったときに本体がコピー中の場合は、30 秒間コピー操作が行われないと、自動的にプリントが開始されます。
- 162f をお使いの場合：ファクス操作が行われているときにプリントデータを受信したときは、プリントデータの印刷が優先されます。ファクスモードのジョブ受信が完了してからプリントデータが印刷され、その後にファクスジョブが印刷されます。

## プリントジョブのキャンセル

本体の操作パネルでプリントジョブのプリントを中止することができます。ただし、プリントモード画面でのみ、操作パネルからプリントジョブをキャンセルできます。

- 1 [プリンタ] ランプが点滅または点灯していることを確認し、[プリンタ] キーを押します。
- 2 本体のディスプレイに「\*プリント\*  
プリントチュウ」と表示されていることを確認してください。

*プリント*	
プリントチュウ	1A4



### メモ)

表示されるメッセージは本体の状態によって異なります。

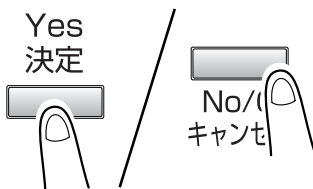
- 3 [ストップ] キーを押します。  
「プリントヲキャンセルシマスか?」という確認メッセージが表示されます。

### ストップ



プリントヲキャンセルシマスか?
YES / ツツケル=NO

- 4 [Yes 決定] キーを押し、プリントジョブをキャンセルします。
  - [No] キーを押すと、プリントを続けます。
  - 5 秒以内にどのキーも押されない場合は、プリントを続けます。



**ご注意)**

ディスプレイに以下のいずれかのメッセージが表示されたときも、上記操作の手順2～3を繰り返して、プリントジョブをキャンセルすることができます。

ヨウシ ガ アリマセン、ヨウシサイズ ガ チカ イマス、サイテキヨウシ ガ アリマセン、ヨウシ サイズ エラー、ヨウシ ヲ ホキユウ、ヨウシ ガ ツマリマシタ、カバーガ アイテムス、トナー ガ ナクナリマシタ、ヨウシ タイプ ガ チカ イマス、ジュシンチュウ

- 5 ディスプレイに「プリントヲキャンセルシマシタ」と表示され、そのプリントジョブがキャンセルされます。

*プリント*
プリントヲキャンセルシマシタ



### シングル手差しトレイを使用する場合

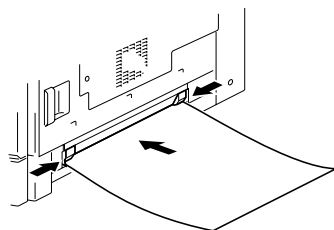
シングル手差しトレイを使用して一度に1枚ずつ用紙にプリントする場合は、以下の操作を行ってください。

- 1 コンピュータ側でプリンタドライバの「設定」タブを表示し、給紙口の設定 (p. 5-11) で「手差しトレイ」を指定します。
- 2 コンピュータ側でプリント操作を行います。

- 3 本体のディスプレイに「ヨウシヨ  
キョウ」メッセージが表示されたら、  
シングル手差しトレイに用紙を  
セットします。

- この操作で、シングル手差しトレイにセットした用紙にプリントが行われます。

\*プリント\*  
ヨウシヨ キョウ (▲A4□)



- 4 文書のプリントが完了するまで、必要な回数だけ手順3を繰り返します。



#### ご注意

必ず、最初にコンピュータ側でプリント操作を行った後に、シングル手差しトレイに用紙をセットしてください。プリント操作を行う前にシングル手差しトレイに用紙をセットしてしまったときは、シングル手差しトレイから用紙を引き抜いてから、もう一度用紙をセットしてください。

シングル手差しトレイには、用紙を1枚ずつセットしてください。

マルチ手差し給紙ユニット (オプション) 装着時は、100枚の用紙をセットできるため、通常用の紙トレイと同様に使用できます。

マルチ手差し給紙ユニットには、封筒10枚、OHPフィルム20枚、官製はがき20枚、ラベル用紙20枚、普通紙100枚をセットすることができます。

### プレヒートモード

本体がプレヒートモードの状態のときにプリントデータを受信した場合は、プレヒートモードが解除されます。

プリントデータを受信すると本体がウォームアップしてからデータが印刷されます。

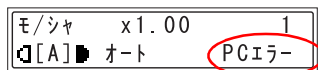
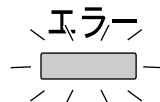
## 7 トラブルシューティング

本章では、PC プリント中に起こるエラーとその対処方法について説明します。

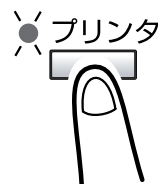
PC プリント中に問題が発生したときは、以下の点を確認してください。

### 7.1 エラーメッセージの確認

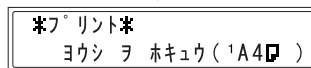
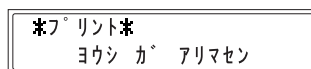
プリントモード画面以外で PC プリントエラーが起こったときは、[エラー]ランプが点灯し、本体のディスプレイの右下に「PC エラー」と表示されます。その場合は、以下の操作を行ってください。



- 1 [プリンタ] キーを押すと、プリントモード画面に切り替わります。



- 2 ディスプレイに表示されるエラーメッセージを確認してください。



## 7.2 おもなエラー表示

以下の表では、プリントモード画面時に表示されるおもなエラーメッセージについて説明します。

エラーメッセージ	原因	処置のしかた
ヨシ サイズ エラ	プリンタドライバで設定した用紙サイズが、給紙トレイの用紙のサイズと異なります。	サイズエラーをおこした給紙トレイを引き出し、再度もとに戻してください。 フリーサイズ入力した用紙サイズを確認し、ユーティリティモードでサイズを入力しなおしてください。
サ行キヨウシ ガ アリマセ	プリンタドライバの給紙口の設定で「自動」が選択されていますが、指定したサイズの用紙がセットされている給紙トレイがありません。	指定したサイズの用紙を給紙トレイにセットしてください。
ヨシサイズ ガ 残イマ	プリンタドライバで指定したサイズの用紙が、指定された給紙トレイにセットされていません。	ユーティリティモードで用紙のサイズを変更してから、給紙トレイに適切な用紙をセットしてください。 マルチ手差し給紙ユニット（オプション）を使用して印刷する場合は、適切な用紙をセットすると、印刷が開始されます。
ヨシ ガ アリマセ	指定された給紙トレイに用紙がセットされていないか、指定された給紙トレイが本体に装着されていません。	指定した給紙トレイに指定したサイズの用紙をセットしてください。

エラーメッセージ	原因	処置のしかた
ヨウシ タイプ が チガ イマス	プリンタドライバで指定した種類の用紙が、指定された給紙トレイにセットされていません。	給紙トレイに適切な用紙をセットしてから、ユーティリティモードで用紙の種類を変更してください。 マルチ手差し給紙ユニット（オプション）を使用して印刷する場合は、適切な用紙をセットすると、印刷が開始されます。
メモリ フル デス	コンピュータから受信した画像データがメモリオーバーを起こしています。	いずれかのキーを押してください。 本体の電源をオフにし、再度オンにしてください。

### 7.3 エラー発生時のプリントデータ

エラーが起こったときのプリントデータの処理方法は、エラーの種類によって異なります。

#### 「マシントラブル」エラーの場合

このエラーは、動作に関して重大な問題が起きたことを示します。ディスプレイにこのエラーメッセージが表示されているときは、本体はプリントデータを全く受信できません。担当のサービス実施店へ連絡してください。

#### 一時的なエラー

以下のように容易に修復可能なエラーが起きたときは、現在メモリ内にあるプリントデータは保持されたままになります。エラーが起こった状態を修復すれば、すぐに自動的にプリントが再開されます。

- ヨウシ が ツマリマシ
- ヨウシサイズ が チガ イマス
- ヨウシ サイズ エラー
- カバー が アイテム
- サイキヨウシ が アリマセン
- ヨウシ が アリマセン
- ヨウシ タイプ が チガ イマス

**ご注意)**

上記のいずれかのエラーが起きたときに、メモリ内のプリントジョブをキャンセルすることができます。詳しくは、「プリントジョブのキャンセル」(p. 6-5) を参照してください。

## 8 おもな仕様

プリント速度*	16 枚／分 (A4 罫、300 × 300 dpi) 12 枚／分 (A4 罫、600 × 600 dpi)
メモリ	本体と共有
インターフェース	IEEE 1284 (パラレル)、USB Revision 1.1 (Windows NT/98 を除く)
プリンタ言語	GDI
フォント	Windows
対応 OS	Windows Server 2003 / Windows XP (SP2 以降) / Windows 2000 (SP4 以降) / Windows NT Workstation Version 4.0 (SP6a 以降) / Windows Me / Windows 98 SE / Windows 98 / Windows ターミナルサーバ (Windows 2000 Server / Windows Server 2003)

\* 以下のプリント条件でのプリント速度となります。

・1 段目トレイから給紙





# お問い合わせは

---

## ■ 販売店連絡先

《販売店 連絡先》
販売店名 _____
電話番号 _____
担当部門 _____
担当者 _____

## ■ 保守・操作・修理・サポートのお問い合わせ

この商品の保守・操作方法・修理・サポートについてのお問い合わせは、お買い上げの販売店、サービス実施店にご連絡ください。

《保守・操作・修理・サポートのお問い合わせ先》
TEL _____

---

## コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1丁目5番4号

当社についての詳しい情報はインターネットでご覧いただけます。 <http://bj.konicaminolta.jp>

当社に関する要望、ご意見、ご相談、その他お困りの点などございましたら、お客様相談室にご連絡ください。  
お客様相談室電話番号 フリーダイヤル:0120-510010 (受付時間:土、日、祝日を除く9:00~12:00 / 13:00~17:00)



**KONICA MINOLTA**

国内総販売元

**コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社**

製造元

**コニカミノルタ ビジネステクノロジーズ株式会社**

〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目6番1号 丸の内センタービルディング